

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績			
【法人名】 株式会社秩父開発機構	目標	秩父ミュージックパーク	埼玉県長瀬射撃場	全社的	
		利用者満足度85%以上の継続	銃と火薬類による事故発生件数ゼロ	当期純利益の確保	
		毎年度85%以上	毎年度無事故	毎年度当期純利益の確保	
【中期経営計画の期間】 令和5年度～令和9年度	各年度の実績	【令和5年度実績】 90.7% 【令和6年度実績】 90.7%	【令和5年度実績】 事故発生件数0件 【令和6年度実績】 事故発生件数0件	【令和5年度実績】 経常利益 ▲1,448千円 当期純利益 ▲2,703千円 繰越利益剰余金 6,825千円 【令和6年度実績】 経常利益 3,981千円 当期純利益 2,097千円 繰越利益剰余金 8,923千円	
	法人による自己評価	<p>公園管理においては、日常的な維持管理業務を行いつつ、モミジの整備事業の継続、ナラ枯れ病対策なども行った。</p> <p>広報活動としては、ホームページとSNSの活用、テレビ・新聞などへの情報提供などを通じ、幅広く公園PRに努めた。</p> <p>利用者サービスでは、案内板の改修や、園児と球根の植付けをした「チューリップ1万本プロジェクト」などに取組んだ。</p> <p>自主事業では、15の自然体験プログラムや食堂の委託営業、キッチンカー営業、キャンプ場営業などを行った。誘致イベントでは音楽堂などの工事に伴い、イベント数が減少するなか、10月には私立恵比寿中学コンサートが行われ、多くのファンで賑った。</p> <p>このような事業展開の結果、利用者満足度は90.7%となり経営目標の85%以上を達成することができた。</p>	<p>銃所持者に対し、法令により3年毎の受講が義務付けられている技能講習や、狩猟免許取得までもない初級者を対象とした研修会など、指導員による講座と実技の講習を通じて、銃の安全操作の徹底と技能の向上を図った。また、職員及び利用者の危機管理意識の向上を図るため、場内に取扱注意事項を掲示するなど、注意喚起の徹底を図るほか、安心して利用できる施設とするための場内整備と施設管理に努めた。</p> <p>このような取組の結果、銃と装弾による事故件数ゼロを継続した。</p>	<p>秩父ミュージックパークでは音楽堂の工事の影響により利用料金収入は前年に比べ減少したが、委託料増額措置やキッチンカー営業の拡大、軽食堂の営業を業務委託とすることで経営改善を図るなど、安定した運営に努めた。</p> <p>長瀬射撃場では依然として利用者は低迷しており、継続して赤字経営ではあるものの、長瀬射撃場杯をはじめとした収益増加策などを講じ、前年からの収益改善を図ることができた。</p> <p>このような結果、売上高合計2億8千331万1千円、営業損失670万3千円、経常利益398万1千円、当期純利益209万7千円となり、目標達成できた。</p>	